

## お話ししてくださる方のプロフィール

### 尾崎真佑子（おざきまゆこ）

千葉県内の病院のICUにて勤務後、2017年9月から翌年6月まで、ドイツ国際平和村の子どもたちのお世話をする部門でボランティア。帰国後は派遣で働きながら、在宅医療やトレイルランニングの大会や林間学校での野外救護など、今まで見ることもなかった分野に携わる時間をもっている。今年4月からは東京の病院で揉まれる予定。

### 浅川真希乃（あさかわまきの）

2011年5月より1年間、ドイツ国際平和村の子どもたちの治療をする部門でボランティア。その後パートタイム職員、通いのボランティアとして2015年まで活動。子どもたちの母国での活動を希望し、2016年から2018年1月までJICA青年海外協力隊としてウズベキスタン農村部の基礎健康診療所に勤務。現在は京都の大学病院の手術室看護師として奮闘。



ジョージアのエリザ（7歳）、アフガニスタンのマリーサ（5歳）、トルコのエイシェ（6歳）、タジキスタンのトリボ（5歳）が、支援の皆さんへの感謝の気持ちを一緒に描きました。

### ドイツ平和村をサポートする会の私たちは

ドイツ国際平和村の活動趣旨に賛同し、日本からも応援したいと、平和村の活動を広く紹介し、いのちと平和の大切さを伝えています。

また、私たちのまち福生で、いのちや平和について考える学習会やイベントを行い、趣旨に賛同して下さった方々から、寄付もお預かりしています。

2017年度は、皆さまからのご協力で、1,150,000円をドイツ国際平和村へ送金いたしました。

URL <http://kagayaki-fussa.tokyo.jp/dantainews/44/44.html>

### ドイツ国際平和村とは

この地球上のさまざまな地域で、民族や政治対立による紛争が起きています。そんな中で傷を負いながらも、治療を受けることができない危機的な状況にある子どもたちがいます。彼らに手術や治療の機会を提供し、回復したら母国に返す活動をしているドイツのNGO団体です。

ドイツ市民によって1967年に設立され、活動を続け51年となります。この活動は、会員からの会費と多くの人々の寄付によって支えられています。

私たちの活動に賛同して下さっている企業・団体（順不同）

- ・株式会社 典栄
- ・武陽ガス株式会社
- ・株式会社子ども保育環境研究所
- ・多摩ケーブルネットワーク株式会社